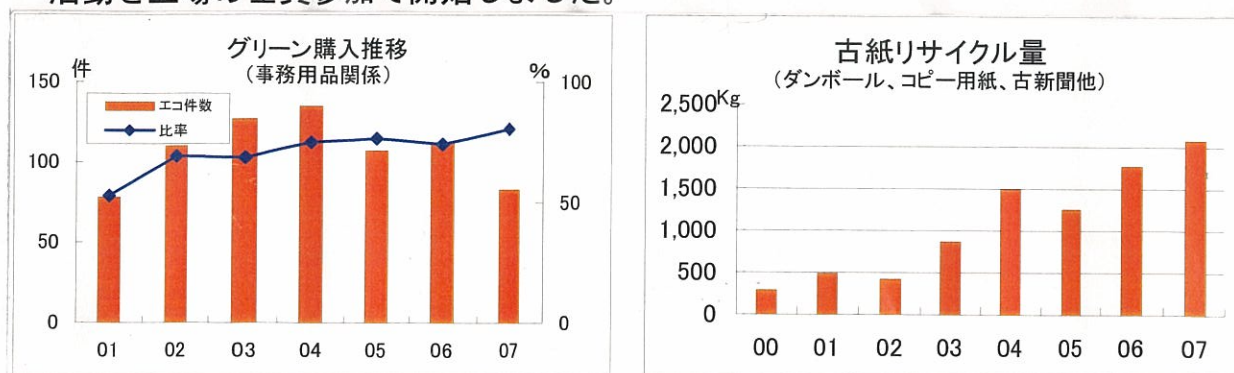


19. グリーン購入と古紙リサイクル

私たちが暮らす大量生産、大量消費、大量廃棄型の社会は、地球温暖化や資源の枯渇、環境汚染、廃棄物の増大などの深刻な環境問題となっています。今私たちは、使い捨て型の社会や製品のあり方を根本から見直し、将来に亘って持続可能な社会を構築することの重要性を迫られています。

「グリーン購入」とは、購入の必要性を十分に考慮し、品質や価格だけでなく環境に考慮し、環境負荷のできるだけ小さい製品やサービスを優先して購入する運動のことです。相馬工場でも事務用品及び備品類を中心にグリーン購入活動を展開しています。下図はグリーン購入比率の推移とダンボール、コピー用紙、古新聞等の古紙回収・リサイクル量の推移を表します。回収した紙くずは再生紙、トレットペーパー、ダンボール原料に、ビニールくずは製紙工場、セメント工場等の燃料として有効活用を図り、最終的にはごみ発生ゼロを目指した活動を展開しています。

また、マイ箸を持参して割り箸を使わない、マイバックを持参してレジ袋を使用しない活動を工場の全員参加で開始しました。

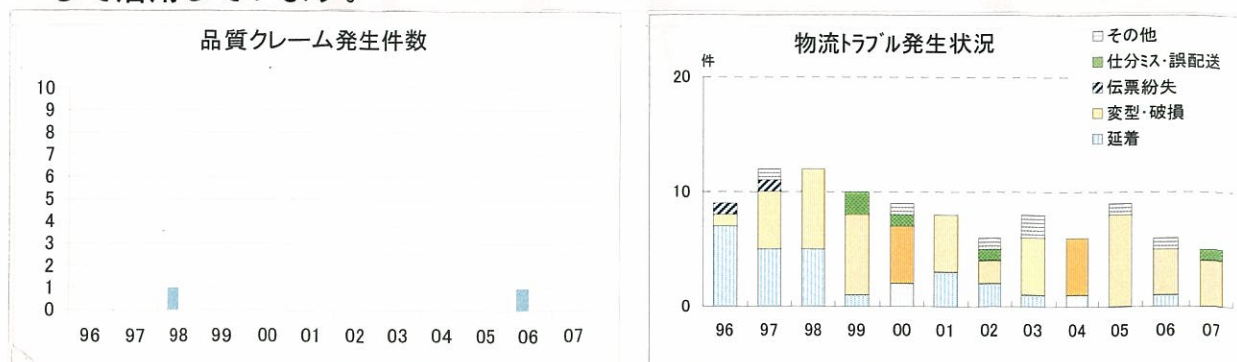


20. 品質クレームと物流安全

相馬工場の製品は、国内外の大手石油元売り会社、潤滑油メーカー等に出荷されています。製品品質の異常、出荷途中でのトラブルは非常に大きな影響となることが容易に予想されます。

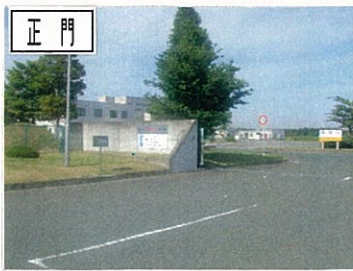
品質クレームの防止については、製品品質の確認はもちろん、リスクアセスメントの手法を活用して品質異常の可能性を事前に検討し、事前に対策を講じる事によって防止します(予防処置)。

また、物流途中での事故発生を想定して「エラーカード」「物流事故対応基準」を作成し、事故発生時の応急処置、連絡方法等について関係者に周知して迅速な対応の実施と、運送会社の啓蒙活動及び運転手をはじめとする物流関係者の教育資料として活用しています。



用語解説：「エラーカード」：製品の危険性、有害性等の情報を明記し、事故発生時の応急措置、緊急連絡先等を明記した書面。

21. 相馬工場活動の記録



正門



ISO登録証 (品質, 環境, 安全・衛生, 統合)



ISO及びIMS運用証明看板



泡消火液タンク



大型消火栓ポンプとエンジン消火栓ポンプ



炭酸ガス消火設備



相馬消防署と防災訓練



消火器操作訓練



防火倉庫備蓄品



相馬市に寄付金贈呈



新地町に寄付金贈呈



産業祭風景



行政区役員の工場見学



漁協婦人会の工場見学



福島県環境セミナーでの講演



工場見学での案内



大地震を想定した炊き出し訓練



従業員、家族の懇親会

環境レポート (2008年版)

2008年7月発行

発行責任者 : (株)ADEKA相馬工場 工場長 竹内 淳哉
 作成担当者 : (株)ADEKA相馬工場 業務課長 柳沼 広志